

## セミの抜け殻調査報告書2011

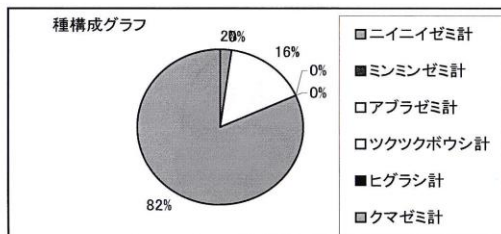
年度	2011
都道府県名	兵庫県
調査地名	神戸市東灘区渦森台4丁目
サイト名	渦が森団地・北公園(北西側の植え込み)
周辺の環境	里・丘陵
調査場所の様子	都市公園
調査場所の地面	土が露出
担当者	久保 紘一
再検者	

担当者連絡先	
住所	神戸市東灘区住吉山手8丁目6番8
電話番号	078-821-7557
E-mail	gosuke@kcc.zaq.ne.jp

ニイニゼミ計	9
ミンミンゼミ計	0
アブラゼミ計	67
ツクツクボウシ計	0
ヒグラシ計	0
クマゼミ計	336
総計	412

調査地参考情報	
声のみを聞いたセミ	クマゼミ、アブラゼミ、ミンミンゼミ、ツクツクボウシ
調査地の主な樹木	キョウチクトウ、イチヨウ、ハナゾノツクバネ、カ
調査地関連HP	北緯34度44分23秒 東経135度14分49.3秒
調査参加者数	大人(1人) 中学生 小学生 幼児

種	♂	♀	7/31	8/15	8/30	計
ニイニゼミ	不明		9	0	0	9
ニイニゼミ	♂		0	0	0	0
ニイニゼミ	♀		0	0	0	0
ニイニゼミ	計		9	0	0	9
ミンミンゼミ	不明		0	0	0	0
ミンミンゼミ	♂		0	0	0	0
ミンミンゼミ	♀		0	0	0	0
ミンミンゼミ	計		0	0	0	0
アブラゼミ	不明		0	0	0	0
アブラゼミ	♂		21	6	5	32
アブラゼミ	♀		24	8	3	35
アブラゼミ	計		45	14	8	67
ツクツクボウシ	不明		0	0	0	0
ツクツクボウシ	♂		0	0	0	0
ツクツクボウシ	♀		0	0	0	0
ツクツクボウシ	計		0	0	0	0
ヒグラシ	不明		0	0	0	0
ヒグラシ	♂		0	0	0	0
ヒグラシ	♀		0	0	0	0
ヒグラシ	計		0	0	0	0
クマゼミ	不明		0	0	0	0
クマゼミ	♂		140	19	5	164
クマゼミ	♀		132	29	11	172
クマゼミ	計		272	48	16	336
合計			326	62	24	412



コメント:(  
 キョウチクトウの植え込みの地面はほとんどがクマゼミ、とてもたくさん羽化している。(7/31)  
 ツクツクボウシが鳴いているが抜け殻はない。(8/30)

セミの抜け殻調査報告書2012

■部分を入力 ■ニイニゼミの♀♀鑑別は不要(任意で入力できます)  
列や行は削除はしないでください。

■ブルダウから選択 ■部分は自動入力(計算)されますので入力しないでください。

年度	2012
都道府県名	兵庫県
調査地名	神戸市東灘区湊森台4丁目
サイト名	湊が森団地・北公園(北西側の植え込み)
周辺の環境	里・丘陵
調査場所の様子	都市公園
調査場所の地面	土が露出
担当者	八巻 晴郎、久保 紘一
再検者	久保 紘一、八巻 晴郎

担当者連絡先	
住所	
電話番号	
E-mail	

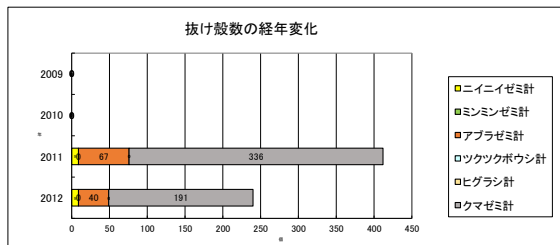
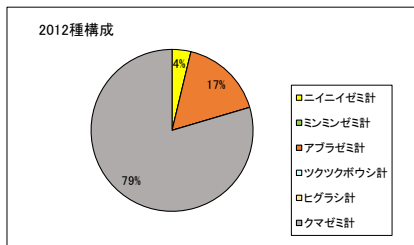
調査地参考情報	
声のみを聞いたセミ	
調査地の主な樹木	イチョウ、アザミ、キョウチクトウ、ハイマツ
調査地関連HP	
調査参加者数	大人 5~7 中学生 小学生 幼児

種	♂	♀	7/18	7/27	8/7	8/21	9/6	/	/	/	/	/	計
ニイニゼミ	不明		4	1	2	0	2	0	0	0	0	0	9
ニイニゼミ	♂		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ニイニゼミ	♀		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ニイニゼミ	計		4	1	2	0	2	0	0	0	0	0	9
ミンミンゼミ	不明		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ミンミンゼミ	♂		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ミンミンゼミ	♀		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ミンミンゼミ	計		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
アブラゼミ	不明		0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
アブラゼミ	♂		5	6	10	3	0	0	0	0	0	0	24
アブラゼミ	♀		0	0	8	2	5	0	0	0	0	0	15
アブラゼミ	計		5	6	18	6	5	0	0	0	0	0	40
ツクツクボウシ	不明		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ツクツクボウシ	♂		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ツクツクボウシ	♀		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ツクツクボウシ	計		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヒグラシ	不明		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヒグラシ	♂		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヒグラシ	♀		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヒグラシ	計		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
クマゼミ	不明		0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	2
クマゼミ	♂		6	44	40	10	10	0	0	0	0	0	110
クマゼミ	♀		1	16	49	9	4	0	0	0	0	0	79
クマゼミ	計		7	61	89	20	14	0	0	0	0	0	191
(自由入力)	不明		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(自由入力)	♂		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(自由入力)	♀		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(自由入力)	計		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計			16	68	109	26	21	0	0	0	0	0	240

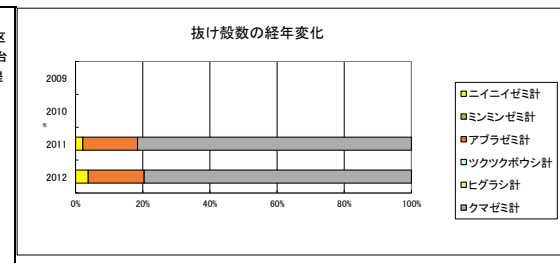
調査公園の造られた時期  
 赤塚山北公園 昭和58年  
 湊森北公園 昭和46年  
 湊森台展望公園 昭和46年

	2012	2011	2010	2009
ニイニゼミ計	9	9	0	0
ミンミンゼミ計	0	0	0	0
アブラゼミ計	40	67	0	0
ツクツクボウシ計	0	0	0	0
ヒグラシ計	0	0	0	0
クマゼミ計	191	336	0	0
(自由入力)	0	0	0	0
総計	240	412	0	0

総計に自由入力は含まれていません。  
 自由入力に入力した場合は  
 グラフのデータ範囲を修正してください。



コメント:(改行:ALT+ENTER)  
 調査場所の位置関係: 湊森北公園→東へ250m→寒天橋→北西へ250m→湊森台展望公園→南南西へ200m→湊森北公園。湊森北公園は山麓の住宅地区にある。公園南のバス道からは斜面に団地が並びその下には戸建て住宅中心の町並み、やがて一般的な都市住宅街へと続く。公園の北はバス道から湊森台展望公園まで戸建て住宅が続く、住宅地の東端から溪谷に降りて行き寒天橋に至る。寒天橋から溪谷沿いに150mほど北に登ると堰堤があり、橋から堰堤までが寒天橋周辺と呼ぶ調査地である。堰堤から少し登ったところが住宅地と六甲山麓が交わるところで150mほど西に行くと湊森台展望公園に到着する。展望台公園は六甲山系に直結しており寒天山道などの登山道の出発地点でもある。  
 湊森北公園は、100%人工的に作られた小公園であり、植栽も公園の周囲にあって山麓といっても地場の木々はない。土も硬い。



### セミの抜け殻調査報告書2013

■部分を入力 ■ニイニゼミのみ♀性別は不要(任意で入力できます) ■ブルダウンから選択 ■部分は自動入力(計算)されますので入力しないでください。  
 列や行は削除はしないでください。

年度	2013
都道府県名	兵庫県
調査地名	神戸市東灘区湊森台4丁目
サイト名	湊が森団地・北公園(北西側の植え込み)
周辺の環境	山
調査場所の様子	自然公園・保存緑地
調査場所の地面	下草・落ち葉がまばら
担当者	八巻 晴郎
再検者	八巻 晴郎

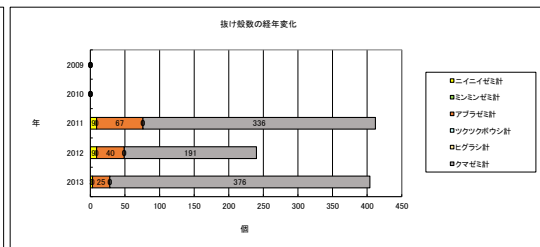
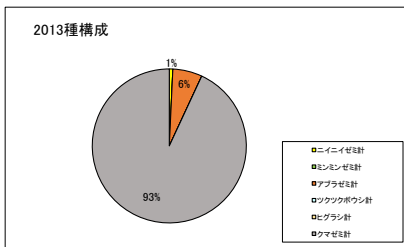
担当者連絡先	
住所	
電話番号	
E-mail	

調査地参考情報	
声のみを聞いたセミ	ツクツクボウシ
調査地の主な樹木	イチョウ、アザミ、キョウチクトウ、ハイアザミ
調査地関連HP	
調査参加者数	大人 5~7 中学生 小学生 幼児

種	♀	♂	7/18	7/25	8/1	8/8	8/22	/	/	/	/	計
ニイニゼミ	不明	1	0	0	1	1	0	0	0	0	0	3
ニイニゼミ	♀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ニイニゼミ	♂	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ニイニゼミ	計	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0	3
ミンミンゼミ	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ミンミンゼミ	♀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ミンミンゼミ	♂	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ミンミンゼミ	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
アブラゼミ	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
アブラゼミ	♀	1	3	1	1	2	0	0	0	0	0	8
アブラゼミ	♂	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
アブラゼミ	計	1	3	1	1	2	0	0	0	0	0	8
ツクツクボウシ	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ツクツクボウシ	♀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ツクツクボウシ	♂	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ツクツクボウシ	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヒグラシ	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヒグラシ	♀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヒグラシ	♂	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヒグラシ	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
クマゼミ	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
クマゼミ	♀	40	100	21	7	9	0	0	0	0	0	177
クマゼミ	♂	16	88	42	40	13	0	0	0	0	0	199
クマゼミ	計	56	188	63	47	22	0	0	0	0	0	376
(自由入力)	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(自由入力)	♀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(自由入力)	♂	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(自由入力)	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		58	191	73	52	30	0	0	0	0	0	404

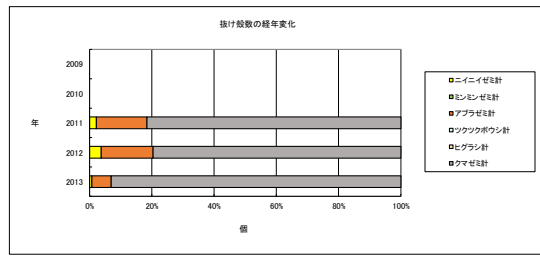
	2013	2012	2011	2010	2009
ニイニゼミ計	3	9	9	0	0
ミンミンゼミ計	0	0	0	0	0
アブラゼミ計	25	40	67	0	0
ツクツクボウシ計	0	0	0	0	0
ヒグラシ計	0	0	0	0	0
クマゼミ計	376	191	336	0	0
(自由入力)	0	0	0	0	0
総計	404	240	412	0	0

総計に自由入力は含まれていません  
 自由入力に入力した場合には  
 グラフのデータ範囲を修正してください。



コメント:(改行:ALT+ENTER)  
 今年は♀の羽化がいつもより早かった感じがする。  
 8/1は、先週末に町内会の清掃日があったらしく垣根になっているアザミの植え込みには帯の跡目がくっきりと残っており、たくさんのセミ殻が清掃されたことを物語る。

分析者コメント  
 アブラゼミの減少が顕著なのが気になる。首都圏では2013年はアブラゼミの数が多かったが、関西圏では？



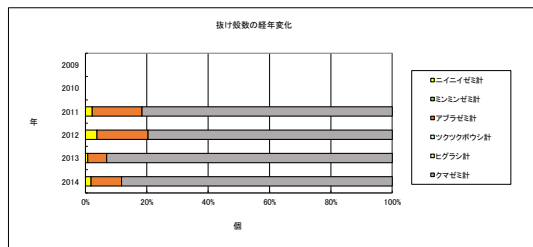
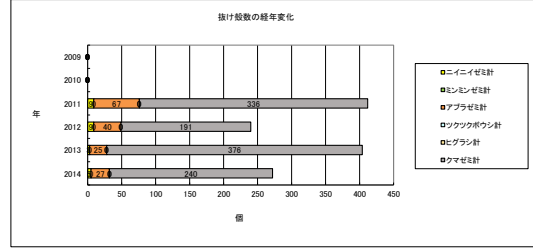
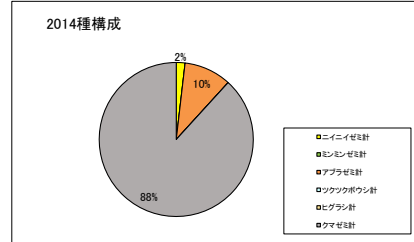
セミの抜け殻調査報告書2014

■部分を入力 ■ニイニゼミのみ登録は不要(任意で入力できます) ■ブルダウから選択 ■部分は自動入力(計算)されますので入力しないでください。  
 列や行は削除しないでください。

年度	2014
都道府県名	兵庫県
調査地名	神戸市東灘区満森台4丁目
サイト名	満が森団地・北公園(北西側の植え込み)
周辺の環境	平地
調査場所の様子	都市公園
調査場所の地面	土が露出
担当者	八巻 晴郎
再検者	八巻 晴郎

調査地参考情報	
声のみ聞いたセミ	ツクツクボウシ、ミンミン
調査地の主な樹木	イチブ、アザミ、キョウチクトウ、カイヅカイブキ
調査地関連HP	
調査参加者数	大人 中学生 小学生 幼児

種	♀	7/23	7/30	8/13	8/27	/	/	/	/	/	計
ニイニゼミ	不明	3	2	0	0	0	0	0	0	0	5
ニイニゼミ	♂	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ニイニゼミ	♀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ニイニゼミ	計	3	2	0	0	0	0	0	0	0	5
ミンミンゼミ	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ミンミンゼミ	♂	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ミンミンゼミ	♀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ミンミンゼミ	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
アブラゼミ	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
アブラゼミ	♂	8	4	5	0	0	0	0	0	0	17
アブラゼミ	♀	3	5	2	0	0	0	0	0	0	10
アブラゼミ	計	11	9	7	0	0	0	0	0	0	27
ツクツクボウシ	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ツクツクボウシ	♂	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ツクツクボウシ	♀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ツクツクボウシ	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヒグラシ	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヒグラシ	♂	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヒグラシ	♀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヒグラシ	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
クマゼミ	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
クマゼミ	♂	67	30	11	1	0	0	0	0	0	109
クマゼミ	♀	51	51	19	10	0	0	0	0	0	131
クマゼミ	計	118	81	30	11	0	0	0	0	0	240
(自由入力)	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(自由入力)	♂	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(自由入力)	♀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(自由入力)	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		132	92	37	11	0	0	0	0	0	272



	2014	2013	2012	2011	2010	2009
ニイニゼミ計	5	3	9	9	0	0
ミンミンゼミ計	0	0	0	0	0	0
アブラゼミ計	27	25	40	67	0	0
ツクツクボウシ計	0	0	0	0	0	0
ヒグラシ計	0	0	0	0	0	0
クマゼミ計	240	376	191	336	0	0
(自由入力)	0	0	0	0	0	0
総計	272	404	240	412	0	0

コメント：(改行：ALT+ENTER)  
 7/23、30：(3サイト総評) 例年に比べて♀の羽化数に変化が見られる。通常であればこの時期には♂の羽化が先行するのだがアブラは同数に近くクマは♀がもう先行している。  
 30日には、展望台公園でツクツクの声聞き、抜け殻も1個がった。  
 8/13：台風一過。台風で満森台4丁目上がるバス路線の途中で崖崩れがあり、代替路線を使って満森台に行く。公園の殻は見事に11号台風の風雨で流されたらしくすべての樹上で姿を見ることは全く寂しいもの。  
 8/27：8:45到着、ツクツクの鳴き声が大きく聞こえる。クマの鳴かない公園は静かなもの。9:15頃ようやくクマが鳴き始めたが2箇所からしか聞こえない。収穫もクマがたったの11個、全部落下した殻。  
 今夏の調査を象徴するような一日のスタートだ。

セミの抜け殻調査報告書2015

■部分を入力 ■ニイニゼミのみ♀性別は不要(任意で入力できます) ■ブルダウンから選択 ■部分は自動入力(計算)されますので入力しないでください。  
 列や行は削除はしないでください。

年度	2015
都道府県名	兵庫県
調査地名	神戸市東灘区湊森台4丁目
サイト名	鴻が森団地・北公園(北西側の植え込み)
周辺の環境	平地
調査場所の様子	都市公園
調査場所の地面	土が露出
担当者	八巻 皓郎
再検者	久保 誠一

調査地参考情報	
声のみを聞いたセミ	ミンミンゼミ、クマゼミ
調査地の主な樹木	アサギ、アケボノ、ササキ、ササユリ、アサギ
調査地関連HP	
調査参加者数	大人 中学生 小学生 幼児

種	♀	♂	7/21	7/26	7/30	8/3	8/7	8/14	9/5	/	/	/	計
ニイニゼミ	不明		6	5	0	0	5	1	0	0	0	0	17
ニイニゼミ	♀		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ニイニゼミ	♂		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ニイニゼミ	計		6	5	0	0	5	1	0	0	0	0	17
ミンミンゼミ	不明		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ミンミンゼミ	♀		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ミンミンゼミ	♂		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ミンミンゼミ	計		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
アブラゼミ	不明		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
アブラゼミ	♀		7	8	5	9	6	0	0	0	0	0	35
アブラゼミ	♂		2	7	5	12	7	1	1	0	0	0	35
アブラゼミ	計		9	15	10	21	13	1	1	0	0	0	70
ツクツクボウシ	不明		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ツクツクボウシ	♀		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ツクツクボウシ	♂		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ツクツクボウシ	計		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヒグラシ	不明		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヒグラシ	♀		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヒグラシ	♂		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヒグラシ	計		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
クマゼミ	不明		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
クマゼミ	♀		24	55	37	29	11	5	5	0	0	0	166
クマゼミ	♂		4	15	24	47	13	5	4	0	0	0	112
クマゼミ	計		28	70	61	76	24	10	9	0	0	0	278
(自由入力)	不明		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(自由入力)	♀		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(自由入力)	♂		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(自由入力)	計		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計			43	90	71	102	38	11	10	0	0	0	365

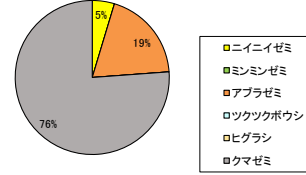
集計表

	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015
ニイニゼミ	0	0	9	9	3	5	17
ミンミンゼミ	0	0	0	0	0	0	0
アブラゼミ	0	0	67	40	25	27	70
ツクツクボウシ	0	0	0	0	0	0	0
ヒグラシ	0	0	0	0	0	0	0
クマゼミ	0	0	336	191	376	240	278
(自由入力)	0	0	0	0	0	0	0
総計	0	0	412	240	404	272	365

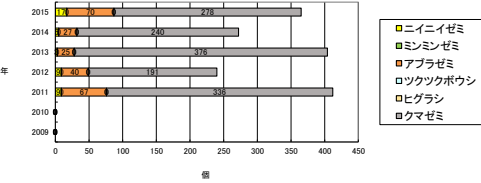
コメント:(改行:ALT+ENTER)

クマゼミ、アブラゼミ、ヒグラシの3種の羽化は、例年以上に7月23日～8月2日に集中した。  
 クマゼミはさほどでもないがアブラゼミ、ヒグラシでは♀の羽化が早まっている点などを見ると  
 昨年の天候不順・崖崩れ等の影響がまだ残っているようだ。(都市公園化が進んだ所より山地に  
 近く自然災害を受けやすい場所に生息しているセミのほうが天候等の自然異変に対する対応能力  
 が優れており、また用心深くもあろうことだろうか?)

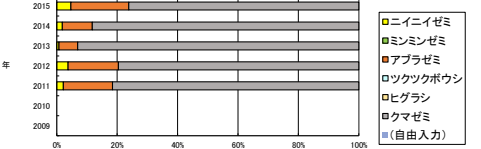
2015種構成



抜け殻数の経年変化



抜け殻数の経年変化



セミの抜け殻調査報告書2016

■部分を入力 ■ニイニゼミのみ♀性別は不要(任意で入力できます) ■ブルダウンから選択 ■部分は自動入力(計算)されますので入力しないでください。  
 列や行は削除しないでください。

年度	2016
都道府県名	兵庫県
調査地名	神戸市東灘区湊森台4丁目
サイト名	鴻が森団地・北公園(北西側の植え込み)
周辺環境	平地
調査場所の様子	都市公園
調査場所の地面	土が露出
担当者	八巻 晴郎
再検者	

調査地参考情報	
声のみを聞いたセミ	ミンミンゼミ、ツクツクボウシ
調査地の主な樹木	ボアラ、アベリア、ヤマブキ、クマザサ
調査地関連HP	
調査参加者数	大人 中学生 小学生 幼児

種	性別	7/21	7/24	7/27	7/30	8/3	8/6	8/12	8/25	/	/	計
ニイニゼミ	不明	2	1	0	0	0	1	0	0	0	0	4
ニイニゼミ	♂	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ニイニゼミ	♀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ニイニゼミ	計	2	1	0	0	0	1	0	0	0	0	4
ミンミンゼミ	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ミンミンゼミ	♂	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ミンミンゼミ	♀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ミンミンゼミ	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
アブラゼミ	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
アブラゼミ	♂	1	4	0	0	0	2	0	0	0	0	7
アブラゼミ	♀	5	6	6	1	3	1	0	0	0	0	22
アブラゼミ	計	6	10	6	1	3	3	0	0	0	0	29
ツクツクボウシ	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ツクツクボウシ	♂	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ツクツクボウシ	♀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ツクツクボウシ	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヒグラシ	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヒグラシ	♂	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヒグラシ	♀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヒグラシ	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
クマゼミ	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
クマゼミ	♂	64	18	6	18	4	2	3	1	0	0	116
クマゼミ	♀	44	30	32	22	15	0	5	2	0	0	150
クマゼミ	計	108	48	38	40	19	2	8	3	0	0	266
(自由入力)	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(自由入力)	♂	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(自由入力)	♀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(自由入力)	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		116	59	44	41	22	6	8	3	0	0	299

集計表

	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016
ニイニゼミ	0	0	9	9	3	5	17	4
ミンミンゼミ	0	0	0	0	0	0	0	0
アブラゼミ	0	0	67	40	25	27	70	29
ツクツクボウシ	0	0	0	0	0	0	0	0
ヒグラシ	0	0	0	0	0	0	0	0
クマゼミ	0	0	336	191	376	240	278	266
(自由入力)	0	0	0	0	0	0	0	0
総計	0	0	412	240	404	272	365	299

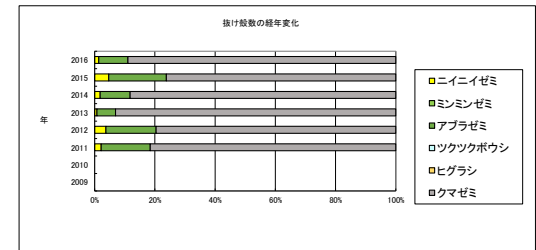
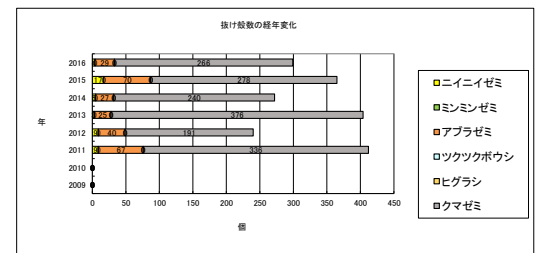
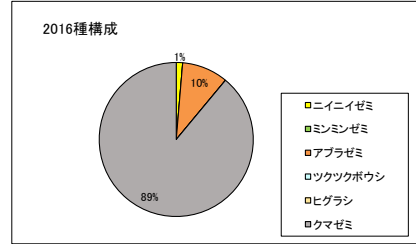
コメント:(改行:ALT+ENTER):

7/21: 梅雨が明けて一週間、羽化は順調に進んでいるのだが、公園の西側境界にあるヤマナラシとカイヅカイブキの根元がイノシシの攻撃にさらされ周りがかなり掘り返されている。来年・再来年に羽化予定の幼虫は逃げようがなかったらから来年度以降の羽化量は激減するものと思われる。

7/27: いのしし攻撃の影響か、この時期にしては羽化量がやや少ないように感じる。

7/30: クマゼミがヤマナラシの枝に産卵しているのを観察。細い枝のため、なかなかうまく穴がつかず、ようやくできた穴に産卵管を差込みお尻を振って卵を産み付けていく。横の幹に♀が止まってじっとその作業を見つめている様子はちょっとした感動でした。調査終了後、見に行くと約15cmの枝の端から元までしっかりとミンミン目のような穴がついていたので産卵は無事終了したようだ。

8/3: 好天が続いているが羽化数は期待ほど伸びず、逆に減少してきた。3公園での羽化数のトータルが700個を超えているのでどうやら♂は過ぎて終息に向かうようだ。今年の特徴は、前例しに出てきたこと。♀の羽化数がコンスタントに高トータルで♀を超えたことが挙げられる。



### セミの抜け殻調査報告書2017

■部分を入力 ■ニイニゼミのみ登録は不要(任意で入力できます)  
 列や行は削除しないでください。

■ブルダウから選択

■部分は自動入力(計算)されますので入力しないでください。

年度	2017
都道府県名	兵庫県
調査地名	神戸市東灘区湊森台4丁目
サイト名	湊森北公園(北・西側の植え込み)
周辺の環境	平地
調査場所の様子	都市公園
調査場所の地面	土が露出
担当者	八巻 晴郎
再検者	

調査地参考情報	
声のみを聞いたセミ	ミンミンゼミ、クマゼミ
調査地の主な樹木	ボアラ、アベリア、ヤマブキ、サザナギ
調査地関連HP	
調査参加者数	大人2~4 中学生 小学生 幼児

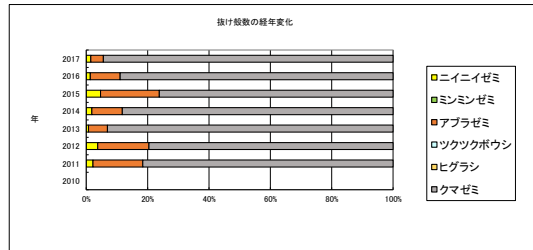
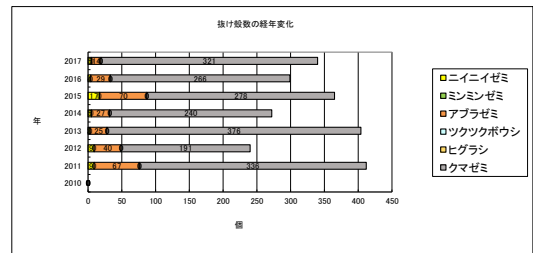
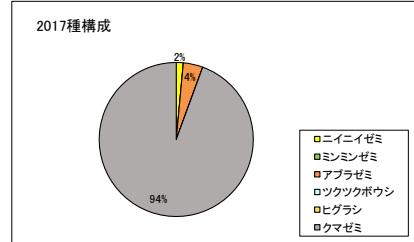
種	♂♀	7/23	7/27	8/1	8/16	8/30	/	/	/	/	計
ニイニゼミ	不明	3	1	1	0	0	0	0	0	0	5
ニイニゼミ	♂	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ニイニゼミ	♀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ニイニゼミ	計	3	1	1	0	0	0	0	0	0	5
ミンミンゼミ	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ミンミンゼミ	♂	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ミンミンゼミ	♀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ミンミンゼミ	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
アブラゼミ	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
アブラゼミ	♂	3	3	1	0	0	0	0	0	0	7
アブラゼミ	♀	0	3	1	3	0	0	0	0	0	7
アブラゼミ	計	3	6	2	3	0	0	0	0	0	14
ツクツクボウシ	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ツクツクボウシ	♂	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ツクツクボウシ	♀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ツクツクボウシ	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヒグラシ	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヒグラシ	♂	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヒグラシ	♀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヒグラシ	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
クマゼミ	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
クマゼミ	♂	44	62	20	25	8	0	0	0	0	159
クマゼミ	♀	19	45	56	36	6	0	0	0	0	162
クマゼミ	計	63	107	76	61	14	0	0	0	0	321
(自由入力)	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(自由入力)	♂	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(自由入力)	♀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(自由入力)	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		69	114	79	64	14	0	0	0	0	340

集計表

	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017
ニイニゼミ	0	9	9	3	5	17	4	5
ミンミンゼミ	0	0	0	0	0	0	0	0
アブラゼミ	0	67	40	25	27	70	29	14
ツクツクボウシ	0	0	0	0	0	0	0	0
ヒグラシ	0	0	0	0	0	0	0	0
クマゼミ	0	336	191	376	240	278	266	321
(自由入力)	0	0	0	0	0	0	0	0
総計	0	412	240	404	272	365	299	340

コメント：(改行：ALT+ENTER)

クマゼミの天下が続いている公園。昨年一部は一部の植栽がイノシシに掘り起こされて、今年はその影響がどの程度でかと思念されたが表面上の数値では影響なし。掘り起こされた植栽での羽化はほとんど無いといっていいほど減ったが、それを軽く上回る羽化がその他の植栽で行われ、全体での羽化数は昨年を超える数値となった。推定理由：集計表を見ると、4年前の2013年に376個の抜け殻を収集しており、この年の産卵量が今年の大羽化につながっていると考えられる。(2011年の数値には、場所が異なる市街地にある旭女塚公園の数値が混入しているため2011年の数値は正確ではない)。小さな都市公園で新たに植栽を増やすこともなく実生のものが成長するような環境でもないでクマゼミの勢力がますます強くなる一方でアブラゼミやニイニゼミが増加することは期待できない。



セミの抜け殻調査報告書2018

●部分を入力 ●ニイニゼミのみ♀性別は不要(任意で入力できます) ●部分は自動入力(計算)されますので入力しないでください。  
 列や行は削除しないでください。 ●ブルダウから選択

年度	2018
都道府県名	兵庫県
調査地名	神戸市東灘区湊森台4丁目
サイト名	湊森北公園(北・西側の植え込み)
周辺の環境	平地
調査場所の様子	都市公園
調査場所の地面	土が露出
担当者	八巻 晴郎
再検者	

調査地参考情報	
声のみを聞いたセミ	ミンミンゼミ、ツクツクボウシ
調査地の主な樹木	ボア、アベリア、キョウチクトウ、クマザサ
調査地関連HP	
調査参加者数	大人2~4 中学生 小学生 幼児

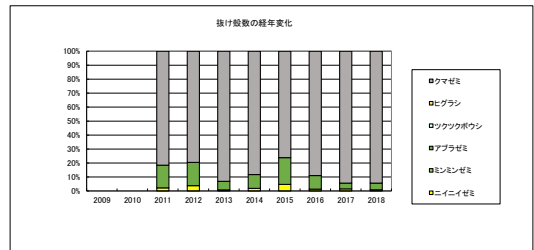
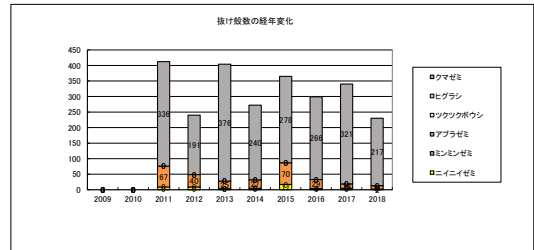
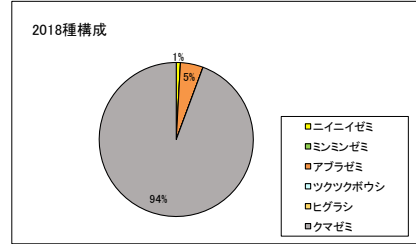
種	♀	♂	7/22	7/26	7/30/	8/7	8/15	/	/	/	/	計
ニイニゼミ	不明		1	0	1	0	0	0	0	0	0	2
ニイニゼミ	♀		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ニイニゼミ	♂		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ニイニゼミ	計		1	0	1	0	0	0	0	0	0	2
ミンミンゼミ	不明		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ミンミンゼミ	♀		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ミンミンゼミ	♂		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ミンミンゼミ	計		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
アブラゼミ	不明		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
アブラゼミ	♀		2	2	3	0	0	0	0	0	0	7
アブラゼミ	♂		2	1	1	0	0	0	0	0	0	4
アブラゼミ	計		4	3	4	0	0	0	0	0	0	11
ツクツクボウシ	不明		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ツクツクボウシ	♀		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ツクツクボウシ	♂		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ツクツクボウシ	計		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヒグラシ	不明		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヒグラシ	♀		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヒグラシ	♂		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヒグラシ	計		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
クマゼミ	不明		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
クマゼミ	♀		60	21	11	3	4	0	0	0	0	99
クマゼミ	♂		42	44	17	12	3	0	0	0	0	118
クマゼミ	計		102	65	28	15	7	0	0	0	0	217
(自由入力)	不明		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(自由入力)	♀		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(自由入力)	♂		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(自由入力)	計		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計			107	68	33	15	7	0	0	0	0	230

集計表

	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018
ニイニゼミ	0	0	9	9	3	5	17	4	5	2
ミンミンゼミ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
アブラゼミ	0	0	67	40	25	27	70	29	14	11
ツクツクボウシ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヒグラシ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
クマゼミ	0	0	336	191	376	240	278	266	321	217
(自由入力)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
総計	0	0	412	240	404	272	365	299	340	230

コメント：(改行：ALT+ENTER)

今年も天候が常ならず台風が東から来て南下すると言うことが現実起こった。  
 セミの出現も異常気象の影響をかなり受けたようで7/24以後の出現数の推移に表れている。  
 阪神間では7/5・6と豪雨が山間部での崖崩れが多発、この時受けた被害が底辺に残っている  
 ところへ7/末に東一西一雨という逆走台風、8/23、9/4と決定打台風が襲来、被害に追い討ちを かけた上、都市、海浜地帯に新たな被害をもたらした。  
 セミは7/17頃からクマゼミの合唱が始まったが7/24~8/3まで東から逆走しながら居座った台風  
 12号の影響が出たのか7/末の羽化最盛期に急激に出現数が落ちてそのまま終息を迎えた。  
 クマゼミでみると7/22はほぼ順調だが26日は、♀は急増したが♂は激減、総数でも例年に比べ 25%ほど減っている。異変の中7/30、8/7と出現数は減っているが、♀が子孫維持のため奮闘しているのが分かる。





### セミの抜け殻調査報告書2019

■部分を入力 ■ニイニゼミの♀♀鑑別は不要(任意で入力できます)

■フルダワンから選択

■部分は自動入力(計算)されますので入力しないでください。

列や行は削除しないでください。

年度	2019
都道府県名	大阪府
調査地名	鴻森台4丁目(神戸市東灘区)
サイト名	鴻森団地・北公園(北西側の植え込み)
周辺の環境	里・丘陵
調査場所の様子	都市公園
調査場所の地面	土が露出
担当者	竹内 晴夫
再検者	

調査地参考情報	
声のみを聞いたセミ	
調査地の主な樹木	ボプラ・夾竹桃・アベリア
調査地関連HP	
調査参加者数	大人7名 中学生 小学生 幼児

種	♀	♂	7/21	7/26	7/31	8/6	8/11	8/25	/	/	/	/	計
ニイニゼミ	不明		1	1	4	0	0	0	0	0	0	0	6
ニイニゼミ	♀		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ニイニゼミ	♂		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ニイニゼミ	計		1	1	4	0	0	0	0	0	0	0	6
ミンミンゼミ	不明		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ミンミンゼミ	♀		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ミンミンゼミ	♂		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ミンミンゼミ	計		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
アブラゼミ	不明		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
アブラゼミ	♀		0	3	0	0	1	0	0	0	0	0	4
アブラゼミ	♂		0	1	3	2	0	0	0	0	0	0	6
アブラゼミ	計		0	4	3	2	1	0	0	0	0	0	10
ツクツクボウシ	不明		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ツクツクボウシ	♀		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ツクツクボウシ	♂		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ツクツクボウシ	計		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヒグラシ	不明		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヒグラシ	♀		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヒグラシ	♂		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヒグラシ	計		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
クマゼミ	不明		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
クマゼミ	♀		34	29	43	18	4	0	0	0	0	0	128
クマゼミ	♂		9	23	64	21	4	3	0	0	0	0	124
クマゼミ	計		43	52	107	39	8	3	0	0	0	0	252
(自由入力)	不明		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(自由入力)	♀		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(自由入力)	♂		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(自由入力)	計		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計			44	57	114	41	9	3	0	0	0	0	268

集計表

	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019
ニイニゼミ	0	0	9	9	3	5	17	4	5	2	6
ミンミンゼミ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
アブラゼミ	0	0	67	40	25	27	70	29	14	11	10
ツクツクボウシ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヒグラシ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
クマゼミ	0	0	336	191	376	240	278	266	321	217	252
(自由入力)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
総計	0	0	412	240	404	272	365	299	340	230	268

コメント:(改行:ALT+ENTER)

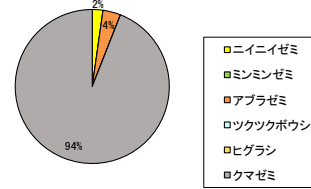
クマゼミが多い。

抜け殻数は1年間隔で増減を繰り返している。

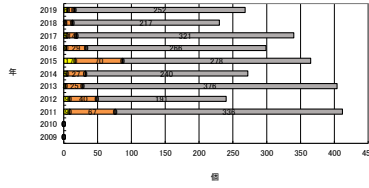
増加年の抜け殻数は減少しつつある。

2018年度が7月末に台風の影響を受けた。それを除くと減少時の抜け殻数が増加している。

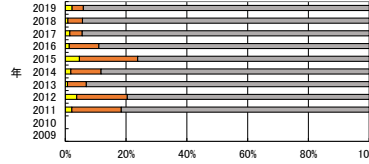
2019種構成



抜け殻数の経年変化



抜け殻数の経年変化



### セミの抜け殻調査報告書2020

■部分を入力 ■ニイニゼミの♀♀鑑別は不要(任意で入力できます)

■フルダワンから選択

■部分は自動入力(計算)されますので入力しないでください。

列や行は削除はしないでください。

年度	2020
都道府県名	大阪府
調査地名	鴻森台4丁目(神戸市東灘区)
サイト名	鴻森団地・北公園(北西側の植え込み)
周辺の環境	里・丘陵
調査場所の様子	都市公園
調査場所の地面	土が露出
担当者	竹内 晴夫
再検者	

調査地参考情報	
声のみを聞いたセミ	ミンミンゼミ・ツクツクボウシ
調査地の主な樹木	ポプラ・夾竹桃・アベリア
調査地関連HP	
調査参加者数	大人1名 中学生 小学生 幼児

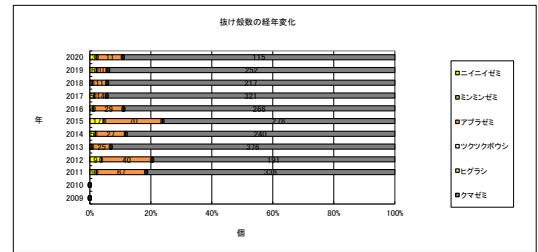
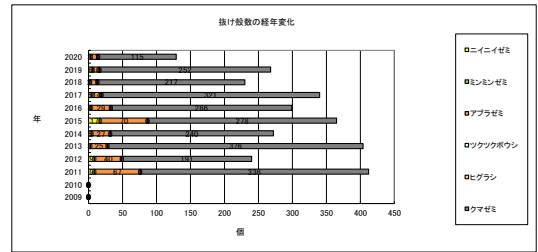
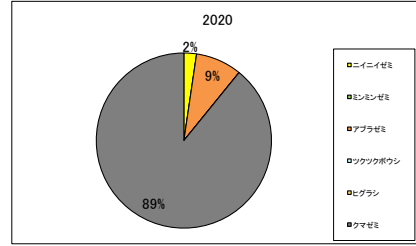
種	♀	7/21	8/1	8/5	8/10	8/22	/	/	/	/	計
ニイニゼミ	不明	0	2	0	1	0	0	0	0	0	3
ニイニゼミ	♀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ニイニゼミ	♀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ニイニゼミ	計	0	2	0	1	0	0	0	0	0	3
ミンミンゼミ	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ミンミンゼミ	♀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ミンミンゼミ	♀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ミンミンゼミ	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
アブラゼミ	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
アブラゼミ	♀	3	3	0	1	0	0	0	0	0	7
アブラゼミ	♀	1	1	0	1	1	0	0	0	0	4
アブラゼミ	計	4	4	0	2	1	0	0	0	0	11
ツクツクボウシ	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ツクツクボウシ	♀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ツクツクボウシ	♀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ツクツクボウシ	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヒグラシ	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヒグラシ	♀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヒグラシ	♀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヒグラシ	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
クマゼミ	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
クマゼミ	♀	22	15	8	5	3	0	0	0	0	53
クマゼミ	♀	11	28	13	8	2	0	0	0	0	62
クマゼミ	計	33	43	21	13	5	0	0	0	0	115
(自由入力)	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(自由入力)	♀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(自由入力)	♀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(自由入力)	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		37	49	21	16	6	0	0	0	0	129

集計表

	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020
ニイニゼミ	0	0	9	9	3	5	17	4	5	2	6	3
ミンミンゼミ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
アブラゼミ	0	0	67	40	25	27	70	29	14	11	10	11
ツクツクボウシ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヒグラシ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
クマゼミ	0	0	336	191	376	240	278	266	321	217	252	115
(自由入力)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
総計	0	0	412	240	404	272	365	299	340	230	268	129

コメント:(改行:ALT+ENTER)

今年にはコロナの影響で一人で調査をした。公園のポプラの大木が昨年切られていた。例年抜け殻がついていたものだが今年はひこばえになっている。この公園は一年ごとに増減を繰り返している。今年は少ない年である。クマゼミの減少が目立っている。



### セミの抜け殻調査報告書2021

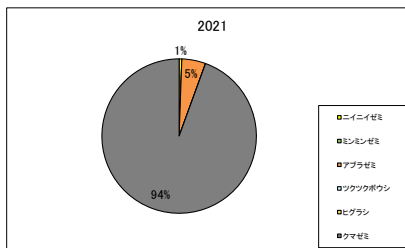
■部分を入力 ■ニイニゼミの♀♀鑑別は不要(任意で入力できます)

■部分は自動入力(計算)されますので入力しないでください。

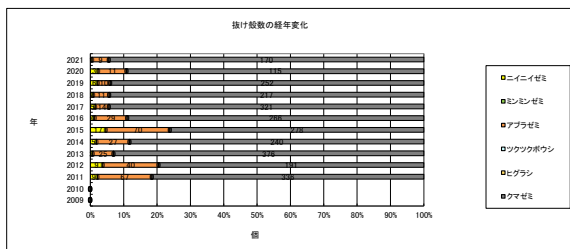
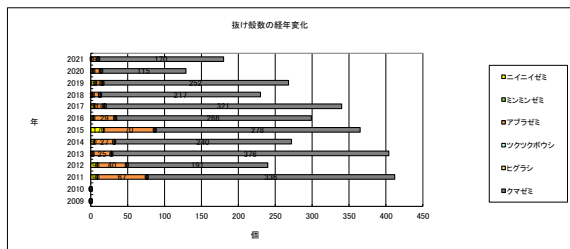
列や行は削除はしないでください。

年度	2021
都道府県名	大阪府
調査地名	鴻森台4丁目(神戸市東灘区)
サイト名	鴻森団地・北公園(北西側の植え込み)
周辺の環境	里・丘陵
調査場所の様子	都市公園
調査場所の地面	土が露出
担当者	竹内 晴夫
再検者	

調査地参考情報	
声のみを聞いたセミ	ミンミンゼミ・ツクツクボウシ
調査地の主な樹木	ボプラ・夾竹桃・アベリア
調査地関連HP	
調査参加者数	大人13名 中学生 小学生 幼児



種	♀	7/20	7/25	7/30	8/5	8/10	/	/	/	/	計
ニイニゼミ	不明	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
ニイニゼミ	♀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ニイニゼミ	♀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ニイニゼミ	計	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
ミンミンゼミ	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ミンミンゼミ	♀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ミンミンゼミ	♀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ミンミンゼミ	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
アブラゼミ	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
アブラゼミ	♀	4	2	0	0	0	0	0	0	0	6
アブラゼミ	♀	1	0	1	0	1	0	0	0	0	3
アブラゼミ	計	5	2	1	0	1	0	0	0	0	9
ツクツクボウシ	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ツクツクボウシ	♀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ツクツクボウシ	♀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ツクツクボウシ	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヒグラシ	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヒグラシ	♀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヒグラシ	♀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヒグラシ	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
クマゼミ	不明	0	2	0	0	0	0	0	0	0	2
クマゼミ	♀	19	41	9	1	8	0	0	0	0	78
クマゼミ	♀	8	41	25	5	11	0	0	0	0	90
クマゼミ	計	27	84	34	6	19	0	0	0	0	170
(自由入力)	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(自由入力)	♀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(自由入力)	♀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(自由入力)	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		32	87	35	6	20	0	0	0	0	180



#### 集計表

	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021
ニイニゼミ	0	0	9	9	3	5	17	4	5	2	6	3	1
ミンミンゼミ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
アブラゼミ	0	0	67	40	25	27	70	29	14	11	10	11	9
ツクツクボウシ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヒグラシ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
クマゼミ	0	0	336	191	376	240	278	266	321	217	252	115	170
(自由入力)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
総計	0	0	412	240	404	272	365	299	340	230	268	129	180

コメント:(改行:ALT+ENTER)  
 クマゼミが主体である。この5年ほどは2番手のアブラゼミの個数はほぼ同じである。  
 クマゼミは隔年で増減を繰り返している。全体数としては2013年あたりから減少傾向にある。

### セミの抜け殻調査報告書2022

■部分を入力 ■ニイニゼミの♀♀鑑別は不要(任意で入力できます)

■フルダウンから選択

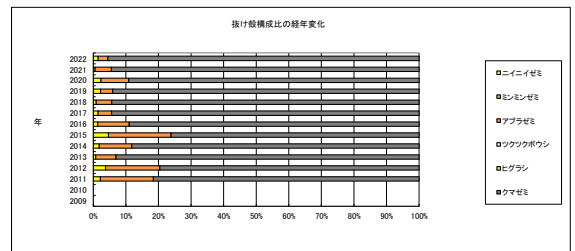
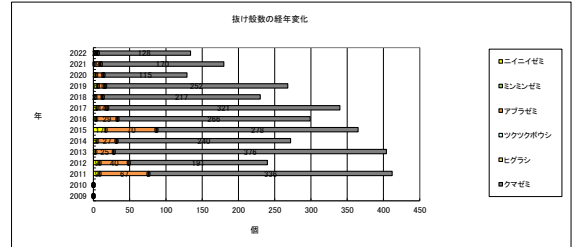
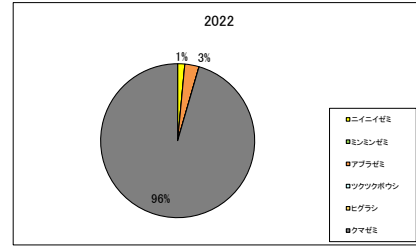
■部分は自動入力(計算)されますので入力しないでください。

列や行は削除はしないでください。

年度	2022
都道府県名	大阪府
調査地名	鴻森台4丁目(神戸市東灘区)
サイト名	鴻森団地・北公園(北西側の植え込み)
周辺の環境	里・丘陵
調査場所の様子	都市公園
調査場所の地面	土が露出
主担当者	六甲山自然案内人の会 竹内 晴夫
再検者	

調査地参考情報	
声のみを聞いたセミ	ミンミンゼミ・ツクツクボウシ・アブラゼミ
調査地の主な樹木	ボプラ・夾竹桃・アペリア
調査地関連HP	
調査参加者数	大人16名 中学生 小学生 幼児

種	♀	♂	7/20	7/24	7/29	8/3	8/9	8/19	/	/	/	/	計
ニイニゼミ	不明		0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	2
ニイニゼミ	♀		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ニイニゼミ	♂		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ニイニゼミ	計		0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	2
ミンミンゼミ	不明		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ミンミンゼミ	♀		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ミンミンゼミ	♂		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ミンミンゼミ	計		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
アブラゼミ	不明		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
アブラゼミ	♀		2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
アブラゼミ	♂		0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	2
アブラゼミ	計		2	0	1	0	1	0	0	0	0	0	4
ツクツクボウシ	不明		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ツクツクボウシ	♀		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ツクツクボウシ	♂		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ツクツクボウシ	計		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヒグラシ	不明		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヒグラシ	♀		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヒグラシ	♂		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヒグラシ	計		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
クマゼミ	不明		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
クマゼミ	♀		33	13	9	3	3	0	0	0	0	0	61
クマゼミ	♂		23	25	12	2	3	2	0	0	0	0	67
クマゼミ	計		56	38	21	5	6	2	0	0	0	0	128
(自由入力)	不明		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(自由入力)	♀		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(自由入力)	♂		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(自由入力)	計		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計			58	39	22	5	7	3	0	0	0	0	134



#### 集計表

	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022
ニイニゼミ	0	0	9	9	3	5	17	4	5	2	6	3	1	2
ミンミンゼミ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
アブラゼミ	0	0	67	40	25	27	70	29	14	11	10	11	9	4
ツクツクボウシ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヒグラシ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
クマゼミ	0	0	336	191	376	240	278	266	321	217	252	115	170	128
(自由入力)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
総計	0	0	412	240	404	272	365	299	340	230	268	129	180	134

コメント:(改行:ALT+ENTER)  
クマゼミの割合が増えて行っている。  
今年は梅雨明けが早かったせいか初期に多く羽化後半は数が劇的に減った。ただ、8/19の前に松の老木を切ってしまったのでその影響があるのかもしれない。

セミの抜け殻調査報告書2023

■部分を入力 ■ニイニゼミの♀♀鑑別は不要(任意で入力できます)

■ブルダウから選択

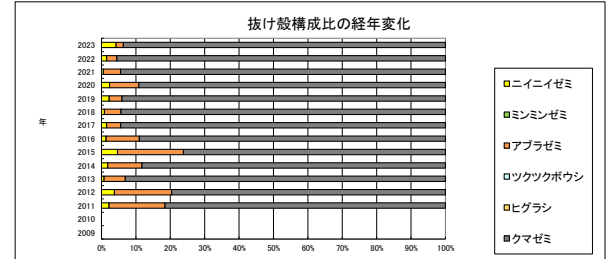
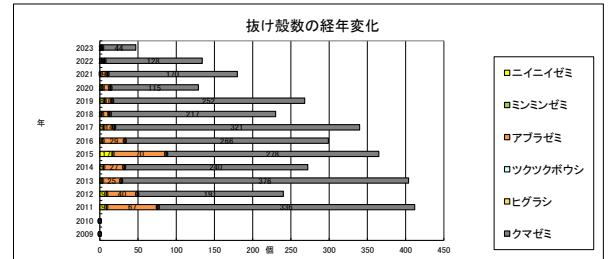
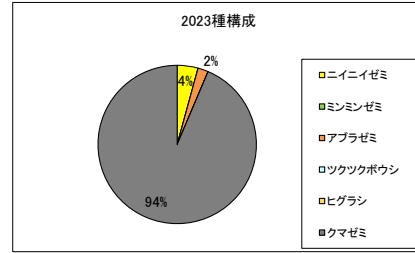
■部分は自動入力(計算)されますので入力しないでください。

別や行は削除はしないでください。

年度	大阪府
都道府県名	鴻森台4丁目(神戸市東灘区)
調査地名	鴻森団地・北公園(北西側の植え込み)
サイト名	里・丘陵
周辺の環境	都市公園
調査場所の様子	土が露出
調査場所の地面	六甲山自然案内人の会 竹内 晴夫
担当者	
再検者	

調査地参考情報	
声のみを聞いたセミ	ミンミンゼミ・ツクツクボウシ・アブラゼミ
調査地の主な樹木	ボプラ・夾竹桃・アベリア
調査地関連HP	
調査参加者数	大人22名 中学生 小学生 幼児

種	♀	7/19	7/23	7/28	8/2	8/8	8/18	/	/	/	/	計
ニイニゼミ	不明	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	2
ニイニゼミ	♀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ニイニゼミ	♀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ニイニゼミ	計	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	2
ミンミンゼミ	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ミンミンゼミ	♀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ミンミンゼミ	♀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ミンミンゼミ	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
アブラゼミ	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
アブラゼミ	♀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
アブラゼミ	♀	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
アブラゼミ	計	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
ツクツクボウシ	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ツクツクボウシ	♀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ツクツクボウシ	♀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ツクツクボウシ	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヒグラシ	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヒグラシ	♀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヒグラシ	♀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヒグラシ	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
クマゼミ	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
クマゼミ	♀	11	3	4	1	0	0	0	0	0	0	19
クマゼミ	♀	4	4	13	3	1	0	0	0	0	0	25
クマゼミ	計	15	7	17	4	1	0	0	0	0	0	44
(自由入力)	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(自由入力)	♀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(自由入力)	♀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(自由入力)	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		15	8	17	4	3	0	0	0	0	0	47



集計表	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023
ニイニゼミ	0	0	9	9	3	5	17	4	5	2	6	3	1	2	2
ミンミンゼミ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
アブラゼミ	0	0	67	40	25	27	70	29	14	11	10	11	9	4	1
ツクツクボウシ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヒグラシ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
クマゼミ	0	0	336	191	376	240	278	266	321	217	252	115	170	128	44
(自由入力)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
総計	0	0	412	240	404	272	365	299	340	230	268	129	180	134	47

コメント:(改行:ALT+ENTER)  
クマゼミが主体である。  
1年周期で増減を繰り返しながらも数は減る傾向にある。今年は増える年と予想していたが激減していた。